



石川県

人材確保

支援施策 説明会

令和8年3月24日（火）



本日はご参加ありがとうございます。開始（13:30）まで今しばらくお待ちください。



■ 新卒採用向けの支援施策

- ① 新卒向け就活イベント年間スケジュール【ジョブカフェ石川】
- ② 高校生を対象とした企業ガイダンス【ジョブカフェ石川】
- ③ 県外学生向けインターンシップ等交通費助成【ジョブカフェ石川】
- ④ いしかわ就職応援奨学金助成制度【ジョブカフェ石川】
- ⑤ Back to ISHIKAWA / Stay ISHIKAWAプロジェクト (ishimo) 【労働企画課】

■ UIターン人材向けの支援施策

- ⑥ ILAC (UIターンサポート石川) での移住・UIターンマッチング支援【UIターンサポート石川】
- ⑦ イシカワノオト (移住・転職マッチングサイト) について【UIターンサポート石川】
- ⑧ イシカワノオト スカウトサービスについて【UIターンサポート石川】
- ⑨ UIターン合同企業説明会の開催【UIターンサポート石川】
- ⑩ いしかわUIターン就業促進交通費助成金【UIターンサポート石川】
- ⑪ 移住支援金・地方就職支援金について【労働企画課】



■ 多様な人材向けの支援施策

- ⑫ 副業・兼業人材活用促進事業【労働企画課】
- ⑬ 外国人労働者確保・定着支援事業【労働企画課】
- ⑭ 女性・高齢者の就労促進に向けた取り組み【労働企画課】
- ⑮ 人材確保支援事業【労働企画課】
- ⑯ 障害者雇用促進支援事業【労働企画課】
- ⑰ ILAC能登の開設及び被災地での雇用施策について【労働企画課】
- ⑱ 被災地での雇用維持支援について【労働企画課】

■ その他の支援施策

- ⑲ 賃上げに向けた収益力強化補助金【労働企画課】
- ⑳ デジタル人材の育成【産業政策課】
- ㉑ デジタル活用ものづくりの推進【工業試験場】
- ㉒ デジタル活用ものづくりのための支援拠点【工業試験場】
- ㉓ ロボット導入支援【工業試験場】

■ 新卒採用向けの支援施策

- ① 新卒向け就活イベント年間スケジュール
- ② 高校生を対象とした企業ガイダンス
- ③ 県外学生向けインターンシップ等交通費助成
- ④ いしかわ就職応援奨学金助成制度
- ⑤ Back to ISHIKAWA / Stay ISHIKAWAプロジェクト
(ishimo)

① 新卒向け就活イベント年間スケジュール

(R8.3.24時点の予定。今後、変更となる場合がございます。)

	令和8年									令和9年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
27卒	※ 4/25 企業 ガイダンス (48社)	※ 5/23 企業 ガイダンス (24社)	6/10,11 就職 フェア (約120社)			9月 企業 ガイダンス				1月 企業 ガイダンス		
28卒		※ 5/9 インターンシップ& 仕事研究フェス (267社)					10月上旬 北陸三県合同 企業研究会	11月上旬 オンライン 企業研究会	12月下旬 企業博		2月 オンライン 企業研究会	3月上旬 就職フェア
低学年向け (29卒、30卒)				7~9月 プレ・インターンシップ (企業体験ツアー)								
高校生向け				7/11 高校生 企業 ガイダンス (約250社)								

※・・・企業募集終了

赤枠・・・参加企業募集中

○ 上記の他、28卒～30卒向けの小規模な企業交流会を複数回実施予定

② 高校生を対象とした企業ガイダンス

○ 県内全域の就職を希望する高校生を対象とした、業界・業種・職種の情報収集を目的とする企業ガイダンス

開催概要

- 日 程** ▶ **令和8年7月11日(土)**
【午前の部】10:30～12:20 【午後の部】14:00～15:50
※学校単位で生徒を分けて開催（生徒は2部入替制）
- 場 所** ▶ **石川県産業展示館4号館**
- 対 象** ▶ **就職を希望する高校3年生**（2027年3月卒）とその保護者
本ガイダンスへの参加を希望する高校2年生（2028年3月卒）
- 内 容** ▶ 企業説明タイム（20分×4回午前の部、午後の部とも）
県内企業が生徒に対し、自社の魅力を発信する。

募集企業数 250社程度（出展可否は生徒の訪問希望を踏まえ決定）

応募期間 **令和8年3月11日(水)～3月25日(水)**

出展可否 生徒の訪問希望を踏まえ、5月末までに通知（予定）

詳しくは、ジョブカフェ石川のホームページでお知らせいたします。

③ 県外学生向けインターンシップ等交通費助成

- **県外の学生を対象に**、県内企業のインターンシップ等やILAC主催のインターンシップ関連イベントへの参加に係る交通費を助成

<制度概要>

助成対象者	石川県外の大学・大学院・短期大学・高等専門学校、専修学校に在学している学生 （全学年対象）
対象となる活動	①石川県内の企業等（いしかわ就活スマートナビ会員企業に限る）が県内の就業場所において実施する 2日以上インターンシップ等への参加 ②ILAC主催のインターンシップ関連イベント（いしかわインターンシップ&仕事研究フェス、プレ・インターシップ、いしかわ企業博）への参加
助成額	1回につき 最大1万円 （年度内2回まで申請可能。ただし、同一企業に対する助成は、年度内1回まで。）

※企業の皆様は、学生の参加事実の確認のため、学生が持参するインターンシップ等参加確認票への記入にご協力をお願いします。また、ぜひ県外学生への支援としてご活用ください。

④ いしかわ就職応援奨学金返還助成制度

- 学生の県内就職を促進するため、県内企業に就職した学生の奨学金返還を支援
- **理系学生だけでなく、文系学生を含めた全ての学生が助成対象**
(2027年3月卒～)
- 本制度に登録している企業一覧は、ジョブカフェ石川のホームページで掲載し、県が大学や学生等に登録企業の情報を積極的にPR

<制度概要>

助成対象者	大学院・大学・高専を卒業見込みの奨学金受給者	助成額	最大200万円 ※ 3年後の残債に対して助成									
対象企業	企業負担1/2に同意した企業 ※ 企業の規模・業種は不問		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">基本額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大学院</td> <td>最大150万円</td> </tr> <tr> <td>学部・高専</td> <td>最大100万円</td> </tr> </tbody> </table>	基本額		大学院	最大150万円	学部・高専	最大100万円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>Uターン上乗せ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>50万円</td> </tr> </tbody> </table>	Uターン上乗せ	50万円
基本額												
大学院	最大150万円											
学部・高専	最大100万円											
Uターン上乗せ												
50万円												
助成要件	対象企業に就職後、3年間勤務	※ 企業が基本額の上限を設定 (50万・100万・150万)										

⑤ Back to ISHIKAWA / Stay ISHIKAWAプロジェクト (ishimo)

ishimoとは

学生に石川の魅力を“もっと”知ってもらい、“もっと”石川への愛着を深めてもらうための学生プロジェクト
運営学生が主体となり、石川の地域や企業の魅力を知ることができるイベントや学生同士の交流会などを企画

活動例

学生交流

◆石川をテーマにした学生同士の交流会



«学生の声»

他大学の方と交流できるいい機会であったし、みんなと意見交換して石川って改めて素敵なお所だなと思った。

◆能登の旅をテーマにした学生交流会



«学生の声»

震災後、能登に行けないうちの思い込んでいたけど、みんなと能登について話をして、友達と行ってみたいと思った。

企業を知る

◆カジファクトリー見学&体験ツアー



«学生の声»

繊維工場のイメージがガラッと変わった。石川にもこんないいところがあるんだと知り、もっと多くの方に知ってほしいです。

◆箔一見学&体験ツアー



«学生の声»

職人さんの伝統工芸の技を目の前で見せていただくことで、金箔文化の奥深さを知る貴重な機会となりました。

地域を知る

◆金沢城・兼六大茶会でお茶の世界を体験



«学生の声»

茶会というと、堅苦しいイメージだったが、終始和やかな雰囲気に参加でき、普段経験することができない貴重な経験となった。

◆「加賀料理」の魅力と奥深さを体験



«学生の声»

私たちの年代にとって関わることの少ない加賀料理の魅力を知ることができたので、もっと多くの人に伝えていければと感じました。

今後の展開

首都圏・関西圏において運営チームを新たに立ち上げ、県外での活動を強化

【お問合せ先】石川県労働企画課UIターン・定着促進グループ TEL : 076-225-1532

■ UIターン人材向けの支援施策

- ⑥ ILAC（UIターンサポート石川）での移住・UIターンマッチング支援
- ⑦ イシカワノオト（移住・転職マッチングサイト）について
- ⑧ イシカワノオト スカウトサービスについて
- ⑨ UIターン合同企業説明会の開催
- ⑩ いしかわUIターン就業促進交通費助成金
- ⑪ 移住支援金・地方就職支援金について

⑥ ILAC（UIターンサポート石川）での移住・UIターンマッチング支援

- ILAC（UIターンサポート石川）では、石川県への移住・UIターン相談者に対して、**移住先や市町支援策の情報、求人などの情報提供、企業面談・見学の設定など、様々なかたちで伴走しながらサポートしています。**

移住希望者



- 就職・移住に関する相談



- 求人の紹介
- 企業見学の調整
- カジュアル面談の調整
- 応募書類の添削

イシカワ／オト (ILAC) 石川移住UIターンサポートメディア



移住相談員
企業コーディネーター

- 就職・移住希望者の紹介



- 求人情報の掲載
- イベント情報の掲載
- 地域情報の掲載

県内事業者



石川県内企業
石川県内19市町の移住窓口
移住支援団体

⑦ イシカワノオト（移住・転職マッチングサイト）について

○「イシカワノオト」はILACが運営するUIターン希望者向けの移住・転職マッチングサイトです。



Point
01



求人情報を 無料で掲載

UIターン就職を希望する方に「イシカワノオト」で求人情報を掲載することができます。また、非公開の求人も受け付けております。掲載は無料です。ぜひご活用ください。

Point
02



無料・有料 人材紹介を利用

専任の企業コーディネータ等が人材ニーズをヒアリングし、UIターン人材とのマッチングを図ります。（無料）また、高度専門人材については、連携する県内の人材紹介会社の利用もおすすめしています。（成約時には手数料負担が発生）

Point
03



副業プロ人材 の活用

DXや商品開発などの経営課題解決に向け、大都市等で勤務・居住しながら、テレワーク等で地方の企業にノウハウを提供する「副業プロ人材」の活用を推進しています。お気軽にお問い合わせください。

Point
04



外国人材 の活用

初めて外国人材を雇用する企業や、雇用している外国人材に関するお悩みがある企業からの相談に対応する石川県公式の相談窓口です。お気軽にご相談ください。

⑧ イシカワノオト スカウトサービスについて

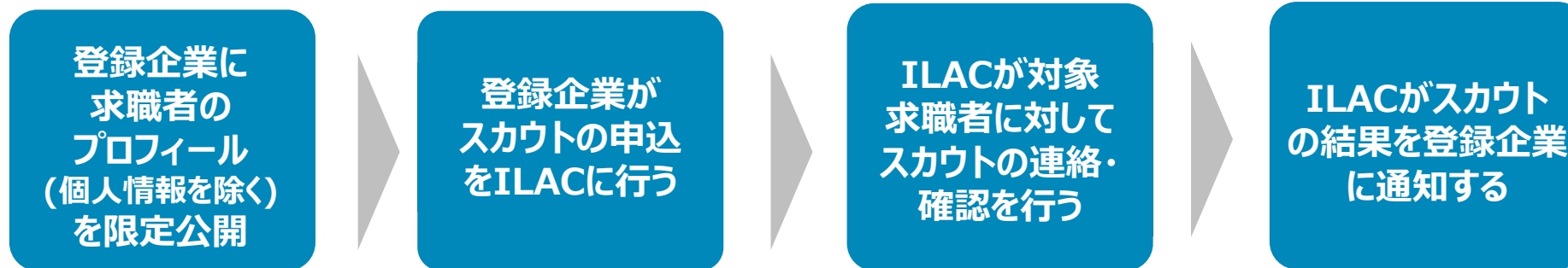
○ スカウトサービスとは？

県内企業と石川県へのUIターン就職を検討されている県外在住者(以下、「求職者」という。)とのマッチングを促進するためのサービスです。企業から求職者へオファーを送ることで、各社の求める人材によりマッチした求職者と接点をもつことが可能となります。

○ オファーとは？

スカウト利用を希望する求職者のうち、一度話を聞きたい方や自社の選考に応募してほしい方などに対して、個別にメッセージを送ることができるサービスです。

○ ご利用の流れ



【ILAC スカウトの特徴💡】

求職者とのやりとりは、原則、ILAC担当支援員が行います。スカウト承諾後の求職者との面談や選考等も担当支援員がコーディネートするため、求職者との調整に手間がかかりません。

⑨ UIターン合同企業説明会の開催

石川県へのUIターン転職希望者と県内企業との出会いの場を提供するもの

スケジュール

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		大阪		東京		東京		WEB		WEB	

※1：企業募集のご案内は、「イシカワノオト」登録企業に、メールにてお知らせいたします。

※2：各回企業数は5～10社程度となります。（応募多数の場合は抽選）

※3：開催時期や開催方法は変更の可能性があります。

※4：上記の他、テーマを絞った小規模な交流会を複数回実施予定としています。

プログラム（例）

① 企業紹介

1社ずつ参加者全員に向けて、会社紹介をしていただきます。



（対面型）

② 個別相談

各社のブースで個別対応をしていただきます。



（対面型）



（WEB型）

⑩ いしかわUIターン就業促進交通費助成金

UIターン就職希望のために来県した訪問者に対して交通費及び宿泊費の助成をするもの

対象活動

石川県内での、UIターン就業又は、ILACが指定するUIターン就職イベントへの参加

助成額

交通費：最大2万円
宿泊費：最大5千円
※1世帯につき年度内2回まで（世帯上限5万円）

申請の流れ

イシカワノオトへ
利用登録をする

来県までに
ILACへ活動
の連絡・相談

来県し、
UIターン
就業活動

ILACへ
申請書を提出

ILACが
助成金を支給

注意事項

- 隣県（富山県・福井県）からの訪問者も、助成対象です。
- 本制度は、社会人向けのものであり、原則学生は対象外です。

⑪ 移住支援金・地方就職支援金について

東京一極集中の是正を目的とした国の制度（地方創生移住支援事業）を活用し、東京23区から本県へ移住し、本県中小企業等に就職する方に対し、「移住支援金」、「地方就職学生支援金」制度による支援を行うもの

「移住支援金」

東京23区から県内中小企業等にUIターン就職等する者に対して、移住に係る経費を支援

支給対象者	移住する直前の10年間で通算5年以上かつ、直前に連続して1年間以上東京23区に在住もしくは通勤する者で、本県へ移住し、本県中小企業等に就職等する者
助成額	世帯での移住：1,000千円 ※ 18歳未満の世帯員1人につき、1,000千円加算 単身での移住：600千円
申請先	各市町 ※県内全市町で事業実施

「地方就職支援金」

東京圏の大学等から、県内中小企業等にUIターン就職する者に対して、就職活動・移住に要した交通費・移転費を支援

支給対象者	大学・大学院の卒業・修了年度に、東京都内に本部がある大学の東京圏内のキャンパスに在学し、当該大学・大学院を卒業・修了した者、又は卒業・修了見込みである者
助成額	①往復交通費の1/2以下 ②移住する際に係る移転費 ※ 移住先の市町が定める額
申請先	各市町 ※以下の9市町にて事業実施 (金沢市、小松市、珠洲市、羽咋市、かほく市、白山市、能美市、野々市市、津幡町)

■ 多様な人材向けの支援施策

- ⑫ 副業・兼業人材活用促進事業
- ⑬ 外国人労働者確保・定着支援事業
- ⑭ 女性・高齢者の就労促進に向けた取り組み
- ⑮ 人材確保支援事業
- ⑯ 障害者雇用促進支援事業
- ⑰ ILAC能登の開設及び被災地での雇用施策について
- ⑱ 被災地での雇用維持支援について

⑫ 副業・兼業人材活用支援事業

- 副業・兼業は、都市部の人材が主にテレワークを活用し、自らの持つ知識や経験を活かして県内企業が抱える経営課題解決を図る仕組み
- 県内企業での活用が進むよう**経費の一部を補助**するほか、**ILAC（アイラック）のコーディネーターが企業の課題解決まで、きめ細かなサポートを実施**
- 能登では、**被災事業者のなりわい再建のため、出張滞在型の副業・兼業人材の活用も支援**

支援スキーム

補助率 **4 / 5**

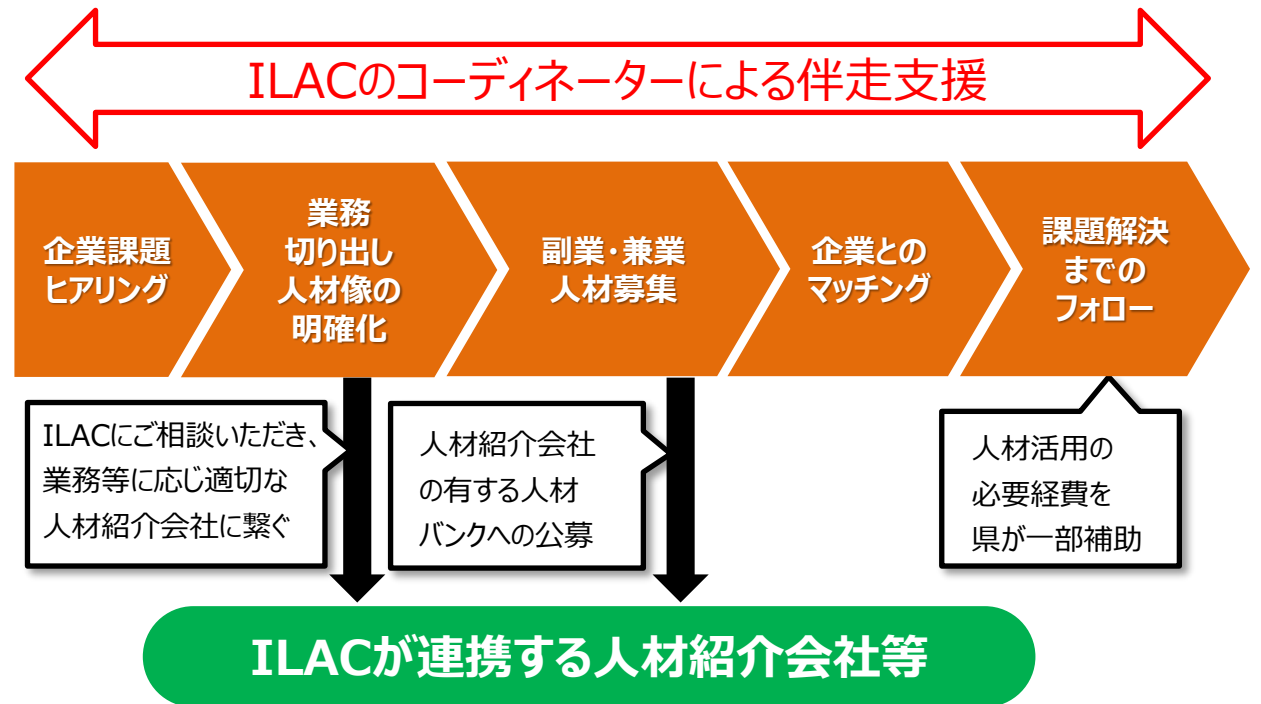
(対象経費ごとに上限額有)

<対象経費>

- ✓副業・兼業人材のマッチングにかかる人材紹介会社への手数料
- ✓副業・兼業人材への報酬
- ✓副業・兼業人材の現地滞在に必要な交通宿泊費 (**能登の企業のみ**)

被災事業者からは、オンラインだけでなく、現地に滞在し、なりわい再建を応援してくれる人材がほしいとの声

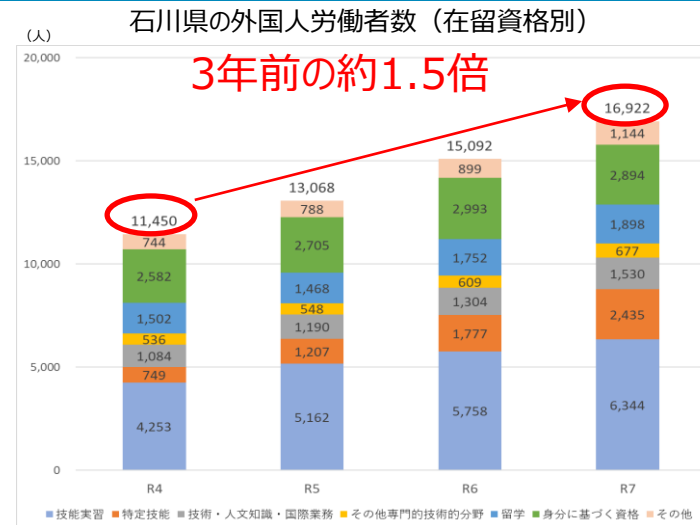
※過去にILACの副業・兼業人材事業を活用した企業は補助対象外



⑬ 外国人労働者確保・定着支援事業

背景

- 令和7年10月末時点の本県の外国人労働者数は16,922人（前年比+1,830人）となり、過去最高を更新。外国人雇用事業所数も2,500所（前年比+201所）となり、過去最高を更新。
- 人手不足が深刻な県内企業にとって、外国人労働者の重要性は今後さらに高まると考えられることから、引き続き、県内企業の外国人労働者の確保、定着を支援するため事業を実施。



出典：石川労働局「外国人雇用状況」の届出状況まとめ（各年10月末時点）

事業内容

① いしかわ外国人材活用ワンストップセンターの運営

- ・ ILACに、外国人労働者の雇用に関する企業向け無料相談窓口を設置。
- ・ 企業からの幅広い相談に対応できるよう、在留資格制度に精通した県行政書士会や、外国人材の職業紹介実績が豊富な人材会社と連携。

② 企業向けセミナー

- ・ 企業の人事担当者を対象に、外国人材採用のノウハウや定着のポイントを紹介する『採用促進セミナー』を開催（4回程度）
- ・ 外国人を雇用したことがない企業の経営層を対象に、外国人材採用に一步踏み出すための『意識改革セミナー』を開催（2回程度）

③ 就職・転職フェアへの出展支援

- ・ 転職希望の外国人材や就職希望の外国人留学生が多数来場する首都圏就職・転職フェアに、県内企業と共同出展（2回程度）

④ 業界団体等が行う日本語講座への補助

- ・ 業界団体等が会員企業の外国人労働者に対して実施する日本語能力向上の取組にかかる費用を補助
→ 補助率：1/2、補助上限額：1,000千円/団体、補助対象経費：講師謝金、講師旅費、会場使用料等

⑭ 女性・高齢者の就労促進に向けた取り組み

女性事業内容

女性の更なる就業率向上のため、女性が就業しやすい職場環境づくりの促進や雇用のミスマッチの改善などを図る。

高齢者事業内容

働く意欲のある高齢者が能力や経験を活かすことが重要であるため、企業への働きかけやミスマッチの改善などを図る。

マッチング

マッチング交流会

県とILAC、ハローワーク等が連携し、柔軟な働き方を希望する女性・働く意欲のある高齢者の採用を検討する企業（各8社程度）と求職者を結びつける交流会を開催

女性事業 5回

高齢者事業 4回

企業向け支援

女性・高齢者活用セミナー

女性・高齢者を職場で活用するためのセミナーを開催
※ほか、ILACコーディネーターによる個別訪問も実施

1回

求職者向け支援

再就職支援セミナー

再就職のために必要な心構えやデジタルスキル等を学び、ミスマッチを解消するためのセミナーを実施

女性事業 5回

高齢者事業 4回

就業体験

就職後のミスマッチを事前に防ぎ、長期定着を実現するため、就職を希望する会社への就業体験を実施

女性事業 5社

高齢者事業 5社



⑮ 人材確保支援事業

職種間ミスマッチの問題に重点的に取り組むこととし、多職種の求人を集めた合同企業説明会・セミナー等を開催する。また、企業に対しては人材獲得に向けたノウハウ取得支援をILAC、各業界と連携して展開する。

マッチング

多業種合同企業説明会

県とILAC、ハローワーク等が連携し、「多職種」かつ「企業規模の異なる」求人を集めた合同企業説明会を実施

開催 13回 ※うちオンライン開催3回予定

企業向け支援

採用条件見直しセミナー

人手不足企業の求人への応募を増やすため、求める人材のターゲットを明確化し、求人票の書きぶりや採用条件の見直しを行うセミナーを開催

開催 3回

リファラル採用セミナー

R8年度新設

人手不足対策として、従業員に人材を紹介してもらいリファラル採用の成功例や社内制度導入方法、促進方法についてセミナーを実施

開催 3回

求職者向け支援

再就職支援セミナー

異業種への転職者の体験談等を内容とした就職支援セミナーを実施

開催 4回

就業体験・職場見学ツアー

様々な職種・業種の見学ツアーや、短期間の就業体験を通じて、就業を促進

デジタルスキルセミナー

自学・オンラインを中心に、ITパスポートなど、ITにかかる基礎的なデジタルスキルを習得する無料講座を開講することで、就職を支援



①6 障害者雇用促進支援事業

障害者雇用の近年の動向

- ▶ 障害者雇用促進法に基づく法定雇用率の引上げや対象事業所の拡大等の制度改定が近年相次いで行われており、令和8年7月には「2.7%(対象従業員数：37.5人以上)」(現行：2.5%(対象従業員数：40人以上)に引き上げ予定

障害者雇用の促進に向けた主な事業

1) 企業訪問等による雇用支援

- ・「企業の障害者雇用促進支援事業」による伴走支援
- ・「障害者雇用支援アドバイザー」による企業訪問

2) 障害者雇用促進セミナー等の開催

- ・経営者層向けセミナー(年2回開催)
- ・人事担当者向けセミナー(年3回開催)
- ・障害者雇用優良企業見学会(年1回)

3) 障害者本人を対象にした支援事業

- ・障害者職場実習制度(企業：18,333円/月 本人：実習手当4,630円/日(ほか通所手当))

4) マッチング支援事業

- ・オンライン企業説明会・オンラインマッチング会の開催
(障害者求人を持つ県内企業によるオンライン合同企業説明会(立地地区別)・求職障害者とのオンライン個別面接会)

5) 普及啓発・意識醸成事業

- ・障害者雇用優良事業所等表彰
- ・いしかわ障害者雇用推進カンパニーの認定



いしかわ障害者
雇用推進カンパニー

⑰ ILAC能登の開設及び被災地での雇用施策について

令和6年7月1日に被災地の雇用施策の拠点として、奥能登行政センター内にILAC能登を開設し、雇用の維持、人材の確保、雇用促進の3つの観点からプッシュ型で支援を実施



引き続きハローワーク等と連携し、被災事業者や労働者が抱える課題をプッシュ型で支援

⑱ 被災地での雇用維持支援について

○和倉温泉の旅館等、地震等により施設や地盤に甚大な被害を受けた事業者では、再建になお数年かかる見通しであり、**再建までの従業員の雇用維持が課題**

→国が措置する産業雇用安定助成金（在籍型出向者への賃金助成）と連動し、**県でも出向元・出向先の負担する出向経費を助成する在籍型出向促進助成金により支援**

○また、和倉温泉では地元を離れられない旅館従業員の出向先確保が困難という問題もあることから

株式会社わくらすを出向の受け皿とし、復興関連業務等に従事していただく七尾市実施事業を県も引き続き支援

【国】産業雇用安定助成金（通称：産雇金）

在籍型出向実施時に、出向元（HW輪島及びHW七尾管轄事業所に限る）及び出向先に対し、出向者の賃金の一部を助成

賃金助成率	中小企業4/5、中小企業以外2/3
上限額	8,635円（出向元、出向先含む合計）



【県】在籍型出向促進助成金

産業雇用安定助成金を受給した出向元及び出向先に対し出向に必要な経費を定額助成

支給額	産業雇用安定助成金を受給した出向元、出向先に対し出向労働者1人あたり10万円（定額）
上限額	1企業当たり500人（5,000万円）

和倉温泉旅館雇用維持支援事業

石川県（全体フォロー）

補助（人件費なし、事務費や事業経費等）

七尾市（事業主体、全体調整）

委託・補助

まちづくり会社
（株式会社わくらす）



在籍型出向



A旅館



B旅館



C旅館

産雇金

団体業務として実施

在籍型出向者 を活用して復興関連業務に従事

■ その他の支援施策 (労働企画課の取組)

①⑨ 賃上げに向けた収益力強化補助金

⑱ 賃上げに向けた収益力強化補助金

① 補助金の概要（スケジュール・補助率・補助額）

本補助金の目的

令和8年春に賃上げを実施する（実施することを決断した）企業が、今後も持続的な賃上げと成長を実現できるよう、企業の「稼ぐ力」の強化（生産性向上や収益力強化）を支援するものです。

公募スケジュール

申請受付開始日

令和8年2月20日（金）

受付締切日

令和8年4月30日（木）【当日消印有効】

申請方法

補助金事務局宛てに郵送

事業実施期間

交付決定以降 ～ 令和9年1月29日（金）まで

補助対象事業者

補助率

補助金額

製造業・その他

資本金の額若しくは出資の総額が3億円以下
または常時使用する従業員の数が300人以下

卸売業

資本金の額若しくは出資の総額が1億円以下
または常時使用する従業員の数が100人以下

小売業

資本金の額若しくは出資の総額が5千万円以下
または常時使用する従業員の数が50人以下

サービス業

資本金の額若しくは出資の総額が5千万円以下
または常時使用する従業員の数が100人以下

2/3

（上限）
600万円

上記中小企業者のうち、以下に該当する者を小規模事業者とします。

小規模事業者

商業・サービス業
（宿泊・娯楽業除く）

常時使用する従業員の数が 5人以下

サービス業のうち
宿泊業・娯楽業

常時使用する従業員の数が 20人以下

製造業その他

常時使用する従業員の数が 20人以下

3/4

（下限）
30万円

⑱ 賃上げに向けた収益力強化補助金

② 賃上げ要件について

- 賃上げ対象期間（令和8年1月1日から令和8年9月30日）の間に、
一人当たり平均給料を、令和7年12月支給分と比較して4%以上増加させること。

※ただし、令和7年度中に大幅な賃上げを実施した企業を支援する観点から、
令和7年1月1日から令和8年9月30日までの間に一人当たり平均給料を、
令和6年12月支給分と比較して8%以上増加させた場合も対象とします。

一人当たり平均給料とは

一人当たり平均給料は、「給料／全従業員数」で算出します

全従業員数の定義

雇用保険に加入している者（事業所別被保険者台帳に記載されている者）

・役員・時短勤務者（1週間当たりの所定労働時間が20時間未満等）は含みません。

・賃上げ対象期間の前と後の両期間に在籍する従業員を対象として算定します。

※役職定年制度等の理由により、前年度から著しく給与の減少があった従業員は、算定から除くことを認めます。

給料の定義

基本給のみが対象

・諸手当（職務手当、住宅手当、通勤手当、時間外勤務手当等）、福利厚生費、賞与、退職金は除きます。

・時間給の労働者がいる場合は、月給の労働者も含め時間給を対象とします。

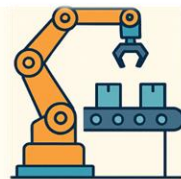
⑱ 賃上げに向けた収益力強化補助金

③ 補助対象事業・補助対象経費について

- 補助対象となる持続的な賃上げや付加価値の拡大につながる、生産性向上や収益力強化を図る事業（取組）の具体例は、以下のとおりです。

生産性向上
・
収益力強化
を図る事業

○ 自動ロボットアームを導入し、生産プロセスを省力化



○ 旧型機械を省エネ・高効率の機械に更新

○ 販路開拓のための展示会への参加、ウェブ広告の掲載



○ 倉庫内の搬送を無人搬送車で自動化



○ 無人レジ・セルフレジの導入



○ デジタルサイネージで情報更新を自動・効率化



○ 販売・在庫管理システムを導入し受発注をデジタル化



13項目が補助対象経費です

① 施設等整備費	⑧ 借料
② システム構築費	⑨ 車両購入費
③ 研修費	⑩ サービス利用費
④ 広告宣伝・販売促進費	⑪ 運搬費
⑤ 専門家経費	⑫ 施設・設備処分費
⑥ 新商品開発費	⑬ その他経費
⑦ 機械設備・備品購入費	

⑱ 賃上げに向けた収益力強化補助金

④ ワンストップコールセンターのご案内

- ◎ ワンストップコールセンターを開設し、本補助金のご案内に加え、**各種賃上げ支援施策に関するお問い合わせ**に対応します。
- ◎ **補助金の申請サポート**や**経営計画に関する相談**については、**商工会議所・商工会・ISICO**等の支援機関や**専門家**と連携し、**対面での相談対応も可能**です。

【補助金特設サイト】



石川県賃上げ事業者支援センター

TEL 0120-500-912

(受付時間：平日10時から17時まで)



■ その他の支援施策 (産業政策課の取組)

②⑩ デジタル人材の育成

⑳ デジタル人材育成について（スマートエスイーIoT/AI石川スクール）

経営層
（社長・役員・部長等）

技術者・
現場担当者等

事務・
現場担当者等

① DX推進計画策定支援（8月～1月頃：全8回訪問支援）

- ・外部専門家が訪問し、競争上の優位性を確立するための新ビジネスモデルの検討、プロジェクトを推進するためのチーム組成を支援
- ※お試しメニューとして、全2回のトライアル研修も実施

② CDO育成研修（7月～11月頃）

- ・変化する社会・経営環境に対応するために、今後の経営にはデジタル化が必須であることを理解し、デジタル技術を活用した経営戦略を作成し、推進役となる人材（CDO:最高デジタル責任者）を育成

全9回

③ 技術者向け研修（9月～11月頃）

プログラミングコース

- （9月頃）
- ・Pythonと生成AIによるデータ解析プログラミング基礎
 - ・生成AI基礎

2日間

IoTコース（10月頃）

- ・IoTと生成AIの活用による製造現場改善（製造ライン異常検知、センサ、モータの振動、電流変化等）

3日間

AIコース（11月頃）

- ・AIと生成AIの活用による画期的な新製品開発（機械学習、深層学習、Webカメラ画像認証）

3.5日間

④ ノーコード/ローコード研修（6月～12月頃）

- ・簡単にアプリを作成、無理なくDXを推進
- ※Platio:4回、kintone:4回、PowerAutomte:4回

全12回

⑤ 生成AI実践研修（6月～12月頃）

- ・自社課題を題材としたAIIエージェント（業務を自動化できるAIツール）を作成

全5回

R8拡充

経営者 セミナー （5月頃）

- ・県内事例
- ・DX推進に向けたマインド
- ・CDOの必要性
- ・ノー/ローコードの有効性
- ・DX計画の必要性

1日間

⑳ デジタル人材育成について（スマートエスイーIoT／AI石川スクール）

【概要】

・R2年9月に石川県、コマツ、早稲田大学の3者で協定を締結。今年度で6年目（※H30の試行実施から含めると8年目）

【カリキュラム】

- 経営者セミナー（1日間）：経営者向けに、デジタル化の必要性や県内企業の事例等について講義
- 技術者向け研修（全10回）：現場の技術者向けに、プログラミング、IoT、AIの3つのコースで研修を実施
- CDO育成研修（全9回）：デジタル技術を活用した経営戦略を作成でき、推進役となる人材(CDO)を育成する研修
- ノーコード／ローコード研修（全13回）：プログラミング等の高度なスキルがなくても扱えるノーコード／ローコードツールの研修
- DX推進計画策定支援（全8回）：外部専門家による伴走支援により、DX推進計画の策定を支援
- 生成AI実践研修（全5回）：自社課題を題材としたAIエージェント（業務を自動化できるAIツール）を作成

【各研修の実施スケジュール（仮）】

2026年	5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		
	上旬	下旬	上旬	下旬	上旬	下旬	上旬	下旬	上旬	下旬	上旬	下旬	上旬	下旬	上旬	下旬	上旬	下旬	
DX計画策定支援																			
CDO																			
技術者									プログラミング			I o T		AI					
ノーコード/ローコード				Platio			kintone			PowerPlatform									成果報告会
【新】生成AI																			

経営者セミナー

※前年度実施分 IoT/AI総合力向上セミナー

内容 : IoT/AI、ノーコード/ローコードの活用による
・業務改善、課題解決、生産性向上
・ビジネスチャンス創出、製品開発、DX推進
・ツールを導入する際の留意点、導入効果等
DXの実現に必要な経営者の本気度と最高デジタル責任者(CDO)の必要性等
DXの本質と必要性、重要性等



日時 : 令和7年 5月19日 (月) 9:30~12:30

場所 : 石川県地場産業振興センター本館大ホール (金沢市鞍月2丁目1番地)

対象 : 県内のモノづくり企業等の経営者(代表者、役員、管理者等)

40名程度(先着)

受講料
無料

【対象】

経営層

【受講料】

無料

【概要】

IoT/AI、ノーコード/ローコードツールの活用による
課題解決・生産性向上等について学ぶ経営層向けセミナー

【聴講企業の声】

- ・経営者は現場に丸投げせず、DXを自分事として取り組む必要があり、一丸となってチームを導くのがCDOであると痛感した。
- ・DXを推進するには経営者の理解が重要だと感じていたので、経営者をターゲットに、組織や現場の改善を題材にした本セミナーは大変有効。
- ・ノーコード/ローコードツールを用いることで、現場の課題を素早く改善につなげることが可能であることを理解。他社事例は大変参考になり、刺激になる。

講義名	講義内容・講師
【1】 DX/IoT/AIの進展 に向けたマインドと技術	企業がDXをはじめるとの基本的なマインドと技術について、IoT/AIの捉え方や留意点も含めて、事例を交えて学ぶ。 早稲田大学グローバルソフトウェアエンジニアリング研究所 所長 スマートエスイーコンソーシアム 会長 鷲崎 弘宜 氏 [・経済産業省「デジタル産業への変革に向けた研究会」委員 ・世界最大級のコンピュータ学会であるIEEE Computer Society 会長] 講師者がまとめた経産省DXレポート2WGや、著書「AIプロジェクトマネージャのための機械学習工学」、さらには事例も交えて、DX/IoT/AI着手のポイントをお伝えします。
【2】 IoT/AI時代の イノベーションマネジメント	IoT/AIを活用して、新製品・サービス開発や業務課題解決を行うためのイノベーションマネジメント手法を県内の先進事例も参照しながら体系的に学ぶ。 北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 特任教授 内平 直志 氏 [・関西 研究開発センターにてラボラトリー室長、次長、技監を歴任 ・著書「戦略的IoTマネジメント」ミネルバ書房、日経「やさしい経済学」連載] 県内企業のIoTを活用した事例を、最新の状況を踏まえお伝えします。
【3】 ノーコード/ローコード がもたらすもの	ITの専門知識がなくても、現場主導で業務を改善し、無理なくDXを推進できるノーコード/ローコードツールについて、事例を交えて学ぶ。 アステリア株式会社 地域創生室 副室長 松浦 真弓 氏 ノーコード/ローコードによる業務改善と具体的なDX推進の手法をお伝えします。
【4】 DX実現に必要なもの 経営者の本気度と CDOの必要性	デジタル化、DXを推進する上で、経営者に求められる心構えや、デジタル技術を活用して経営戦略を立てることができ、推進役となる人材の必要性について学ぶ。 NPO法人ITコーディネーター協会 顧問 横屋 俊一 氏 CDOの必要性や育成について、そのプロセスや中小企業の事例をお伝えします。
【5】 DXの本質と 必要性および重要性	「DX」と「デジタル化」の違いをわかりやすく解説し、企業がなぜDXに取り組むべきなのか、DXがもたらす価値と重要性について学ぶ。 株式会社アイ・コネクト 代表取締役 大久保 賢二 氏 DX推進後の将来像に向かって自社変革をどう進めていくかを一緒に考えましょう

①DX推進計画策定支援

「DX推進計画策定支援」でできること

● 競争上の優位性を確立するための目標を設定

目の前の課題を解決するのではなく、成長に必要な目標を明確にします

● 目標達成のための計画を策定

生まれたアイデアを言語化し、計画に落とし込み、社内で共有します。

● 経営者を含めた全社的なプロジェクト推進チーム

経営者・システム部門・現場で一体となって計画を検討し、一丸でプロジェクトを実行する企業文化を醸成します。



【対象】

経営層・CDOを含む
社内DX推進チーム

【受講料】

①10万円
②無料

【概要】

競争上の優位性を確立するための
DX推進計画策定を専門人材が伴走支援

①DX推進計画策定支援（8日間：経営者、幹部、IT部門のチームを訪問支援）

- ・競争力強化のための「DX推進計画」の策定を専門家が支援
- ・フレームワークを通じて、自社分析や新ビジネスの立ち上げを検討する

R7支援企業の声

「支援により正しい手法で方向性を検討できた。自社だけでは、間違った方向に進んでいた。」

「社長も巻き込んで、会社全体でプロジェクトを進める体制が作れた。」



②トライアル研修（2日間：御社に訪問し、講義・グループワークを実施）

- ・DXの考え方を全社共通認識に
- ・ワークショップにより、新しいアイデア創出を体感

R7支援企業の声

「社員が自分の仕事だけでなく、会社全体を考える機会となった。若手のパワーやアイデアに驚いた。」

議論・提案をどんどん出来るような組織づくりをしていくために非常に有効でありがたい。」



②CDO育成研修

※前年度実施分

	義内容（予定）	講師
① 7/24(木) 9:00～17:30	開講式／オリエンテーション 【デジタル経営】 【変革・成長プロセス（変革構想の立案）】	ITコーディネータ協会 横屋 俊一 氏
② 8/19(火) 9:00～15:30	【特別講義】 ①最新のデジタル技術、生成AIの活用 ②情報セキュリティについて 【事例紹介（オープンセミナー）】 ①DXセレクトジョンランプリ企業の事例に学ぶ 浜松倉庫㈱ ②新たな価値を創出し、明るい未来を創るDX経営 ㈱DX経営研究所	【特別講義】 ①早稲田大学 招聘研究員 山戸 昭三 氏 ②ITコーディネータ 宮永 博文 氏 【事例紹介】 ①浜松倉庫㈱ 代表取締役社長 中山 彰人 氏 ②㈱DX経営研究所 代表取締役社長 濫谷 裕以 氏
③ 8/27(水) 9:00～17:30	【デジタル経営戦略プロセス】 ①デジタル経営戦略の情報収集と分析 ②あるべき姿の構築	ITコーディネータ協会 横屋 俊一 氏
④ 9/11(木) 9:00～17:30	③経営リスクの評価と対応 ④デジタル経営戦略の策定 ⑤デジタル経営戦略の展開	
⑤ 10/9(木) 9:00～17:30	【事例紹介】 DXセレクトジョンランプリ企業の事例に学ぶ ㈱フジワラテクノアート 【デジタル経営実行計画プロセス】 ①デジタル経営実行計画の情報収集と分析 ②デジタル経営実行計画の作成（1）	【事例紹介】 ㈱フジワラテクノアート 代表取締役副社長 藤原 加奈 氏 ㈱DX経営研究所 代表取締役社長 濫谷 裕以 氏 【講義】 ITコーディネータ協会 横屋 俊一 氏
⑥ 10/23(木) 9:00～17:30	③デジタル経営実行計画の作成（2） 【IT開発・導入プロセス】 ①ITシステム開発の実施	
⑦ 11/20(木) 9:00～17:30	②ITシステム導入の実施 【価値提供・運用・検証プロセス】 ①価値提供と運用 ②提供価値検証	ITコーディネータ協会 横屋 俊一 氏
	終了式	

【対象】

デジタル化を推進する経営層

【受講料】

25,000円／人

【概要】

- ・全9回（半日）
- ・デジタル技術を活用した経営戦略を作成可能なDX推進リーダーの育成

【聴講企業の声】

- ・デジタル化をひたすら進めていくより、一度立ち止まって、デジタル活用の目線で経営戦略を組み立てていくことが重要だと感じた。
- ・DXの推進に限らず、「経営課題抽出⇒経営計画策定⇒実行⇒改善」スキームの重要性を理解した。
- ・これまで、社内において組織ごとの役割が曖昧になっていた。まずはCDOを選任し、組織ごとの分担を明確に行うなど、DXを推進するためにも偏りのない組織づくりに励みたい。

③技術者向け研修

※前年度実施分 AI石川スクール「技術者向け研修」

～ 一括参加申込の募集開始について ～

申込締切：7月31日(木)

- ・全3コースを一気通貫で、同じ方が受講いただくことで理解度が深まり、IoT/AI 高度技術人材の効果的な育成ができるため、この度、コース毎の申込に先立ち、「全コース一括申込」の受付を開始します。
- ・「全コース一括申込」の場合は、コース毎に申込み場合より、1コースあたりの単価を安価に設定しておりますので、是非ともこの機会をご活用ください。
- ・スマートエスイーIoT/AI石川スクール「技術者向け研修」は、演習時間も多く、より実践的な研修カリキュラムとなっております。

一括申込がオススメ！

<コース毎の申込の場合>

1コース：15,000円/人

※コース毎に3コースを申込み場合は、45,000円/人となります。



<全コース一括申込の場合>

3コース：25,000円/人

※コース毎の申込開始は、8月1日(金)を予定

① 技術者向けデータ解析プログラミング研修 : 1.5日

第1日目(0.5日) 令和7年 9月 9日(火) 13:00~18:00

第2日目(1日) 令和7年 9月10日(水) 9:00~17:00

(@石川県地場産業振興センター本館3階第5研修室)

IoT/AIの有効活用し、現場改善や製品開発につなげるため、データ解析プログラミングの基礎を学ぶ研修。

② 技術者向けIoT/AI研修 (IoT中心) : 3日

前半(1.5日) 令和7年10月 8日(水) 13:00~17:30

10月 9日(木) 9:00~17:00

後半(1.5日) 令和7年10月29日(水) 13:00~17:30

10月30日(木) 9:00~17:00

(@石川県地場産業振興センター本館3階第5研修室)

IoTの活用によって自社の製造現場の改善をしたい生産技術担当者等のための研修。

③ 技術者向けIoT/AI研修 (AI中心) : 3.5日

前半(1.5日) 令和7年11月13日(木) 13:00~17:30

11月14日(金) 9:00~17:00

後半(2日) 令和7年11月26日(水) 9:00~17:00

11月27日(木) 9:00~17:00

(@石川県地場産業振興センター本館3階第5研修室)

機械学習等の活用によって画期的な製品を開発したい製品開発担当者等のための研修。

【対象】

技術者・現場担当者

【受講料】

25,000円/人 (3コース一括)

【概要】

- ・全10回
- ・プログラミングやIoT/AIを活用できる高度デジタル人材の育成
 - ①プログラミング編 (2回)
 - ②IoT編 (4回)
 - ③AI編 (4回)

【聴講企業の声】

- ・チーム演習で、他業種の方々とそれぞれ日常業務の課題を発見し、皆で解決に向けたツールを検討・作成したことは、良い経験になった。
- ・Webカメラで実際に撮った動画や写真を、分析・判別できるプログラムを体験できてよかった。自社に持ち帰って色々試してみたいと思った。
- ・実際にプログラム入力や配線接続を行い、作動した時は感動した。プログラムを工夫すれば更に高度な機能を実装することが可能と聞き、さらに学びたいと思った。

④ノーコード／ローコード育成研修

※前年度実施分 石川スクール 申込締切：6月18日（水）

ノーコード／ローコード研修

プログラミング等の高いスキルがなくても、自社の現場に合ったソフトウェアやアプリを開発・作成し、無理なくDXを推進できるノーコード／ローコード研修を実施します。

受講対象者
 ・自社の現場に合ったソフトウェアやアプリを開発・作成し、業務を効率化したい
 ・プログラミング等の高いスキルがなくても扱える、ノーコード／ローコードツールを活用してみたい
 県内企業の現場担当者や事務担当者など **30名**

日時
 『Platio編』 令和7年6/23(月)、7/9(水)、23(水)、8/6(水)
 『Kintone編』 令和7年8/6(水)、20(水)、9/3(水)、17(水)
 『PowerPlatform編』 令和7年10/8(水)、22(水)、11/5(水)、19(水)

(場所：リコージャパン石川支社 セミナールーム (住所：金沢市広岡1-13-22))

受講料 25,000円/名 ※「Platio編」「Kintone編」「PowerPlatform編」「Cop」全てを受講いただくものです。個別のツールのみ受講はできません。

持ち物
 ・Wi-Fi接続可能なノートパソコン
 ・Windows10Pro以上、メモリ8GB以上、Excelが使用できること
 ・アプリインストールが可能なスマートフォン (Android、iOS共に可)
 ※事後ご案内しますTeamsのインストールを行ってから受講ください

簡単なExcel関数が使用できるレベルの方を想定しています

【参加申込書】

貴社名			
所在地	〒		
TEL		FAX	
ふりがな		所属・役職	
氏名			
E-Mail			
ふりがな		所属・役職	
氏名			
E-Mail			

※会場の都合のため1社2名様限りでお願いいたします。
 ※なお、申込多数の場合は1社1名様に制限させていただく場合がございます。
 ※駐車場のご用意はございません。近隣のコインパーキング・公共交通機関をご利用ください。

【対象】

事務・現場担当者

【受講料】

25,000円/人

【概要】

- ・全13回（半日）
- ・ツールを用いて、自社のバックオフィスや現場の業務効率化を図る実践的な研修
- ・代表企業が事例発表する成果報告会を実施
 - ①Platio編（4回）
 - ②kintone編（4回）
 - ③PowerPlatform編（5回）

【聴講企業の声】

- ・他社の発表を聞き、抱える問題や課題に触れ、どのようなアプリを作成すべきかグループで検討できたのは良かった。
- ・ノーコード／ローコード各ツールの難易度を知ることができ良かった。職場の環境や能力に応じて、最適なツールの検討を行いたいと感じた。

⑤生成AI実践研修（R8新規）

【概要】

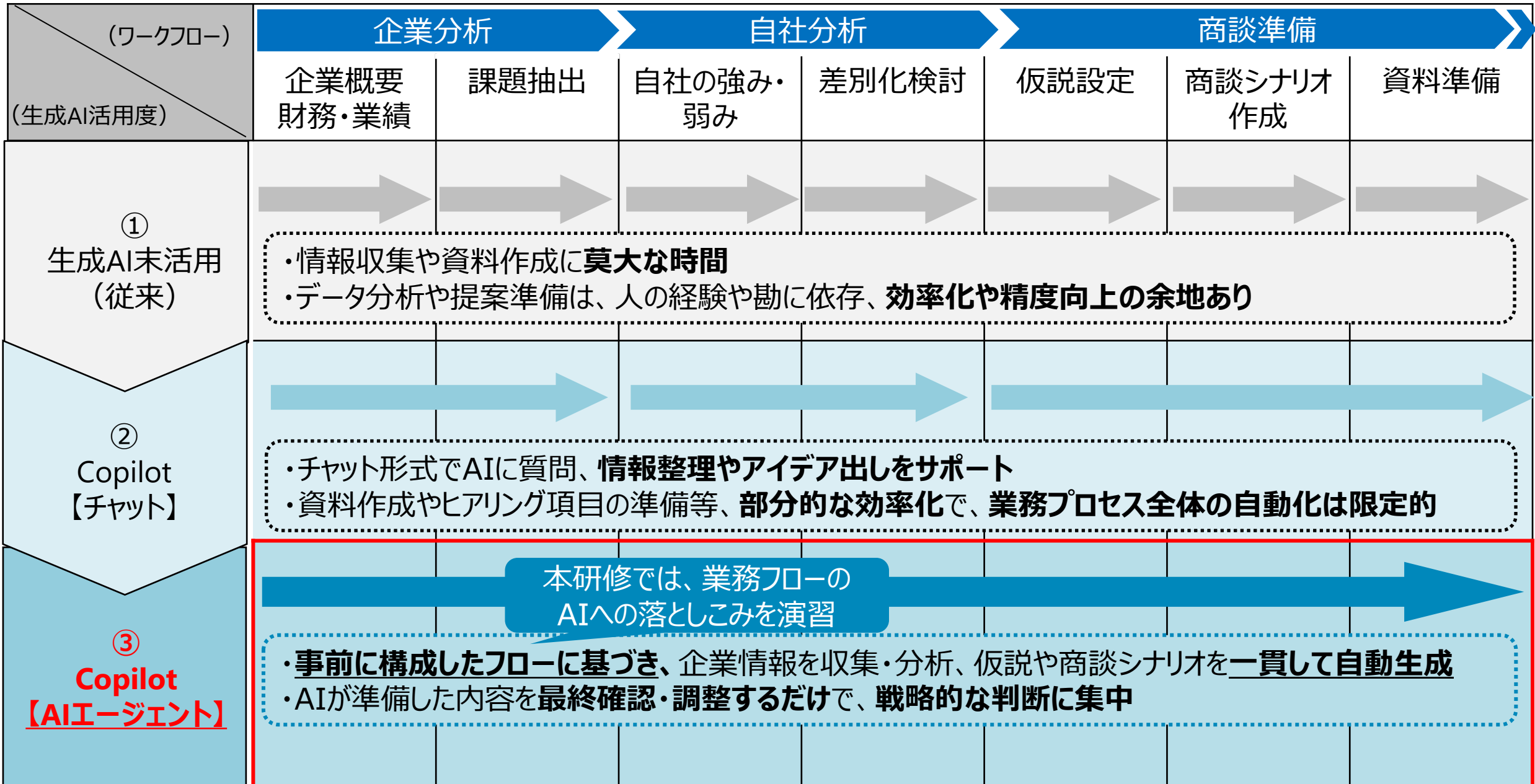
- ・県内企業の「業務への導入が進んでいない」状況、「どの業務にAIを活用すべきか分からない」という声を踏まえ、**生成AI実践研修（全5回）**を開催し、企業の生成AI活用を後押し

カリキュラム			時間	定員
1	基礎演習	エージェント作成の基本操作	4時間	30名
2	エージェント作成（テキスト演習）	幅広いテーマ（営業、総務・・・）をテキストベースで演習		
3	エージェント作成（自社課題）	エージェント設計（個人）→ディスカッション（グループ）→エージェント作成（個人）		
4	グループ発表・フィードバック	各グループで発表 → フィードバック		
5	全体発表	各グループの代表者が全体で発表 → フィードバック		

【スケジュール（仮）】

2026年	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		
	上旬	下旬	上旬	下旬	上旬	下旬	上旬	下旬	上旬	下旬	上旬	下旬	上旬	下旬	上旬	下旬	上旬	下旬	
生成AI 実践研修			← 募集 (1ヶ月) →				▲ 第1回		1回/2週間				▲ 第5回						▲ 成果報告会
(参考) 経営者向け 生成AIセミナー			← 募集 (1.5ヵ月) →		▲ 開催														

(参考) AIEージェントとは



生成AI実践研修（カリキュラム）

カリキュラム詳細

回	研修内容
第1回	AIエージェント基礎知識編 AIエージェントの基本操作 データセットの基礎知識 活用事例紹介
第2回	AIエージェント作成演習① AIエージェント作成（第1回の活用事例を1つ以上作成） ※宿題①：自社の業務課題に合わせたAIエージェントを構想
第3回	AIエージェント作成演習② グループディスカッション（業務課題の分析、AIエージェントで解決可能か検討） 自社の業務課題に合わせたAIエージェントを作成（できるところまで） ※宿題②：自社の業務課題に合わせたAIエージェントを完成
第4回	成果発表会① グループ内発表（宿題②） フィードバック グループ代表者選定 代表者のAIエージェントをブラッシュアップ（できるところまで） ※宿題③：代表者のAIエージェントを完成
第5回	成果発表会② 全体発表（宿題③） フィードバック 全体代表者選定

(参考) AIエージェントとは

活用事例 (案)

項番	対象	業務	事例案
1	人事	面接	候補者の履歴書と求人票をもとに深掘りすべきポイントや最適な質問を提案し、面接中の逆質問にも社内データから回答内容を提示。
2	営業	提案資料作成	ユーザが入力した案件情報に基づき社内データを検索し、類似案件の提案資料や担当者情報を一覧で表示。参考にしたい案件を選択することで、対象顧客に最適化された提案資料のドラフト（目次・ストーリー・価格案）を生成。
3	情報システム	ヘルプデスク	社内FAQやマニュアルを参照し、ユーザからの問い合わせへ一次回答をおこなう。エージェントの回答で解決しない場合は、ヘルプデスクへの問い合わせフォームを案内。
4	マーケティング	競合リサーチ	競合他社のHPやプレスリリースを定期的に確認し、価格改定・機能追加・キャンペーン開始などの新着情報が発表された場合は自動通知。さらにそれらが市場へ及ぼす影響を予測し、自社が取るべき対抗施策をまとめたレポートを作成。
5	その他	マネジメント	カレンダーやタスクリストをもとに各メンバーの稼働状況を可視化。
6	その他	引継ぎ	対象プロジェクトに関する情報を社内資料等から収集し、引継ぎ資料のドラフトを生成。

※研修実施時点でのCopilotの機能・状況に応じて、活用事例は変更となる場合がございます。

■ その他の支援施策 (工業試験場の取組)

- ②① デジタル活用ものづくりの推進
- ②② デジタル活用ものづくりのための支援
- ②③ ロボット導入支援

② デジタル活用ものづくりの推進

背景

- 人手不足の中、多様な顧客ニーズに迅速に対応するには、ものづくりの効率化が重要
- そのためには、コンピュータシミュレーションやロボットなどデジタル技術の活用が不可欠
- 業界からの声：「相談，学ぶ，試す」場所が欲しい，アドバイスが欲しい

製品開発の現場



製造の現場

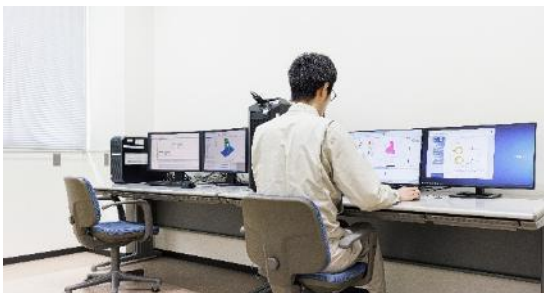
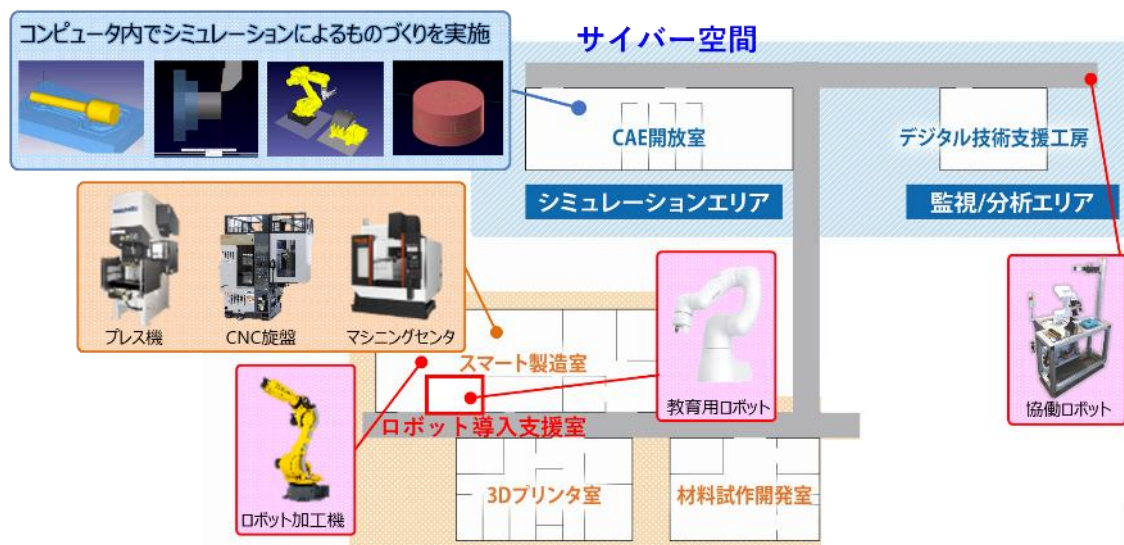


② デジタル活用ものづくりのための支援拠点

「学んで，試して，実践」

デジタル活用ものづくり支援センターを整備

(工業試験場内にR6年6月26日開所)



見て

見学

デジタル活用ものづくりを紹介



聞いて

講演会

ものづくりDXやロボットの最新動向を紹介

触れて

技術（体験）セミナー

デジタル活用ものづくりを体験



学んで

操作講習

基本操作を実習形式で習得

実践

設備利用

自社課題にトライ

伴走支援

個別指導



②③ ロボット導入支援

導入までを一気通貫サポート

相談窓口



- センター内にワンストップ窓口を設置

専門家派遣



- 専門家を派遣して自動化診断を実施

マッチング



- 県内SIerや商社とのマッチング

導入前検討



- トライアル補助金創設で導入前検討を支援

本格導入



- 国補助金などの活用を支援

ロボット導入にお悩みの方へ

石川県工業試験場に相談してみませんか

失敗しないロボット導入をサポートします

- 無料 -



ロボット専門家を現地に派遣し、メーカーや業者との相談前に準備すべき「地ならし」を支援します。派遣最終日には、スムーズなロボット導入のための助言などを行います。

ロボット専門家派遣による「地ならし」の流れ



窓口での事前相談



専門家派遣のお申込み



現地にて専門家と面談



現地調査



調査結果報告
導入アドバイス

自動化に向けた

設備導入前に試してみたいを応援！

補助率：2/3 補助上限：100万円

<補助対象テストの例>

梱包はロボットにさせよう！

…自社の製品はロボットで掴める？

→ **ロボットハンドの試作**



工場内の運搬は、AMR（自動搬送機）にさせよう！

…工場内の段差を越えられる？

…部材は運搬できる？

→ **AMRの試験走行費**



ご清聴ありがとうございました。